

コロナ禍で変わる生活



新型コロナウイルス感染拡大から2年。

行動自粛や三密回避など、人と人とのつながりの希薄化が社会的課題として浮き彫りになってきました。一方で、日常的な感染防止対策が浸透し、テレワークやオンライン会議の進展により「新たなつながり（価値）」が生まれ、「一人で過ごす時間の増加」や「オンライン生活でマイペースなスタイルの浸透」など、人々の生活が変わってきています。コロナ禍において、このような新しい価値を活かし、社会的課題を解決していくことが今後大切になってきました。

来年度の人権テーマは、「ケアラー だれもが人権尊重される社会を」です。啓発 DVD「夕焼け」では、お互いを気にかけて、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描いています。

市民として、一人ひとりの人権が守られる住みよいまちづくりを、地区人権学習会やまちかどフォーラム、まちかどオンラインなどで考えていきましょう。



フィルムフォーラム

令和3(2021)年12月6日(月)・7日(火) 於：市民会館小ホール

例年、12月の人権週間に、公民館で活動されている教室、サークルなどの受講生対象の「フィルムフォーラム」という人権学習会を開催しています。公民館活動に参加されている方々ですので、他の人権啓発事業とは違った層の住民の方々が参加されています。テーマに沿った推奨啓発DVDを観て、人権啓発を深める内容になっています。

本年度、兵庫県では「8050問題」について取り上げ、「カンパニユラの夢」というDVDにより啓発を行ってきました。今回のフィルムフォーラムではこの課題を取り上げ、「カンパニユラの夢」を視聴し学習を深めました。



©兵庫県人権啓発協会資料

「加西市人権教育及び啓発に関する推進指針」改定

平成20年4月に改定された「加西市人権教育及び啓発に関する推進指針」は、十数年が経過し、社会情勢の変化や人権課題も多様化するなか、内容の見直しが必要となってきました。昨今の新型コロナウイルスに関わる人権侵害、「8050問題」や「LGBT」、また最近では、「ヤングケアラー」など、新たな人権課題など浮かび上がってきています。

加西市では 指針改定に向けて懇話会を設置し、改定に取り組んできました。策定にあたっては、指針案に対するパブリックコメント(1/14～2/7)を募集し、新しい時代に向けての人権教育や啓発について、市民のご意見も受け賜りながら、改定に取り組みました。



主な人権啓発事業



映画観賞会

「長いお別れ」 令和3(2021)年12月5日(日)アスティアかさいで上映

認知症高齢者の家族がテーマです。山崎努さん、松原智恵子さん、今は亡き竹内結子さんなどが認知症高齢者の家庭を演じられ、心に残る映画となりました。当日は、新型コロナウイルス感染防止対策として、定員を半分にし、手指消毒、体温測定を実施し上映しました。

《観賞後アンケート》 ※多数ご意見をいただきました。その一部です。

- ・日常生活のどこでもある話なので、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・皆、平等に老いはやって来る。父の事、思い出しました。とても良い映画でした。
- ・心が洗われました。考えることが多かったです。ありがとう!
- ・今の豊かさに“あぐら”をかいていたから、胸に詰まされました。
- ・今の人間関係はつめたい。もう少し暖かみのある関係があるようになればよい。
- ・とてもためになった映画でした。自分の事として考えさせられました。ありがとう。



(C)2019『長いお別れ』製作委員会
(C)中島宗子/文藝春秋

身近な人権問題

人権にかかわる身近な話題を提供します



ひょうご人権ジャーナル「きずな」1月号より

令和4年「ひょうご人権ジャーナル『きずな』1月号」に、齋藤元彦兵庫県知事が寄せた巻頭言の題名が、「誰も取り残すことのない、人に温かい兵庫をめざそう」です。

文中で、

“兵庫県では「人権教育及び啓発に関する総合推進指針」を策定し、あらゆる人権が尊重される社会づくりの取り組みが進められています。

しかし、インターネット上での誹謗中傷、いじめ、個人情報流出は、大きな社会問題となっているのが現状です。さらに、コロナ禍における感染者や医療従事者、ワクチン未接種者への嫌がらせなど、新たな人権問題も発生している。「誰も取り残さない」というSDGsの理念を大切にして、兵庫に息づく「共生の心」を大事にしながら、今後も取り組んでいきたい。”

と、知事の決意が書き込まれています。

すべての人が相手の気持ちや立場を理解し、思いやる文化を社会にしっかりと根付かせていきたいものです。コロナウイルス感染症の収束は、いまだ不透明です。不安は完全にはぬぐえませんが、ワクチンとともに飲み薬も開発されて流通してきているようです。もう少しの間、正しく恐れながら感染症対策をしていきましょう。

※「散歩道」のバックナンバー(PDF)は、加西市ホームページに掲載しています。

(トップページの「市政」→「まちづくり」の「人権」→「計画・施策」の「人権啓発活動」へ)

※表題「散歩道」という名称は、平成13(2001)年度まで人権啓発冊子で使用されていました。